美麗の島・台湾の最高峰に登頂し、阿里山鉄道と森歩きを楽しむ

FG00YK

お申込みはこちら

特別企画

【大阪・名古屋発着】台湾最高峰 玉山（ユイシャン）登頂 5日間

台湾のほぼ中心部に位置する台湾最高峰『玉山』に山小屋1泊でご来光目指して登頂します。登山には特別な技術は必要なく、宿泊する山小屋は快適で食事も寝具も提供されるため、軽い荷物で登ることができます。阿里山へは山岳鉄道でゆっくりとアプローチし、軽いハイキングで体調を整えます。初めての海外登山にもおすすめのコースです。

発着地 大阪・名古屋　福岡・東京発はお問い合わせください。

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設

出発日～帰国日	大阪発着	名古屋発着
残2 11/16(日)～11/20(木)	¥298,000	¥302,000

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在：目安約17,800円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員)：大阪または名古屋から大阪または名古屋まで、または台北から台北まで同行します。
- 最少催行人数：8人
- 食事：【大阪発着】朝4回、昼1回、夕4回　【名古屋発着】朝4回、昼2回、夕4回
- 利用予定ホテル：Bクラス以上。嘉義/兆品ホテル　阿里山/高山青ホテル　台中/富信ホテル
- 一人部屋利用追加料金：**¥42,000**(山小屋泊を除く)

※相部屋のご希望は承りますが、お一人様でお部屋を利用されることになった場合には、一人部屋利用追加料金をご請求させていただきます。

- 利用予定航空会社：エバー航空、チャイナエアライン、キャセイパシフィック航空、日本航空

※本コースは排雲山荘の宿泊許可が取得できた場合にのみ催行いたします。
※国家公園管理局の指示、現地事情により日程は、一部変更されることがあります。
※台湾では台風や発達した低気圧の接近に伴い、登山者の安全確保および登山道の安全点検のため、国家公園により登山道が一定期間閉鎖されることがあります。このため、ツアーの出発前に登山道が閉鎖されたり、高い確率で登山道が閉鎖されるおそれがある場合には、ツアーの催行を中止させていただく場合があります。

お申し込みはお早めに！

玉山登頂ツアーでは拝雲山荘の予約が必要です。拝雲山荘の予約は宿泊の4ヶ月前に外国人枠の申込み受付が始まり、即日に予約がいっぱいになることが多いです。その後は1ケ月前からの台湾人・外国人を含んだ抽選に当たらないと予約がとれません。4ケ月前までの早目のお申し込みをお願いいたします。山小屋の予約には登頂時に有効のパスポートの画像(写真)がカラーで必要です。パスポートの有効期限が切れている方は4ケ月前までに新しいパスポートを申請、受領する必要があります。

※登山中は現地登山ガイドが同行します。
※拝雲山荘ではマットは不要で、寝袋は山荘でレンタルします。(料金は旅行代金に含まれます。)
※拝雲山荘では登頂日は出発前に朝食をとり、戻ってきて軽食をとります。
※行動範囲：2,610m～3,952m。最高宿泊地3,402m。高山病の影響ややあり。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	大阪・名古屋 発 台北(桃園) 着/発 嘉義 着	午前、大阪(関空)・名古屋発✈台湾の台北(桃園)へ。着後、🚌専用車で嘉義へ。 機 一 夕 【嘉義泊 H】
2	嘉義 発 奮起湖 着/発 阿里山 着	朝、🚌嘉義駅へ。🚃阿里山森林鉄道で奮起湖駅へ。奮起湖駅の乗り換え時間に、老街の散策と名物駅弁の昼食をとり、再び鉄道に乗り、阿里山へ。 阿里山着後、軽ハイキングにご案内します(徒歩1～2時間)。 朝 昼 夕 【阿里山泊 H】
3	阿里山 発 タタカ鞍部 着/発 排雲山荘 着	朝、🚌で上東埔へ。シャトルバスに乗り換え、登山口のタタカ鞍部(2,610m)へ。**午前、登山開始。緩やかな整備された登山道を進み、途中、休憩ポイントで休憩しながら排雲山荘(3,402m)へ**(徒歩約6時間)。 朝 一 夕 【排雲山荘泊 山】
4	台湾最高峰 玉山登頂 排雲山荘 発 タタカ鞍部 着/発 台中 着	**未明、ヘッドランプの明かりを頼りに出発。森林限界を抜けジグザグの登りを繰り返し、山頂直下の岩場を登り切ると玉山山頂(3,952m)です。天候により、ご来光と大展望をお楽しみいただけます。その後、排雲山荘まで下り、軽食と休憩後、タタカ鞍部登山口へ下山**(徒歩約8.5時間：登り約2.5時間、下り約6時間)。午後、🚌シャトルバスと専用車で水里へ(車約2時間)。水里で夕食後、台中へ(約1時間)。 朝 一 夕 【台中泊 H】
5	台中 発 台北(桃園) 着/発 大阪(関西) 着	午前、🚌専用車で桃園空港へ。 午後、台北(桃園)発✈夕方、大阪(関西)着。 朝 機 一
	台中 発 台北(桃園) 着/発 名古屋 着	午前、🚌専用車で桃園空港へ。その後、🚌桃園市内のレストランで「小籠包」の昼食。その後、🚌で桃園空港へ。夕方、台北(桃園)発✈夜、名古屋着。 朝 昼 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

▲台湾最高峰の玉山(3,952m)登山で宿泊する排雲山荘(3,402m)へと登る

台湾最高峰"玉山"①

台湾の最高峰で標高は3,952m。日本の富士山よりも高く、かつては日本名で新高山(にいたかやま)と呼ばれていました。山頂からのご来光が人気で、地元台湾や海外からたくさんの登山者が山頂をめざします。

▲台湾最高峰玉山

台湾最高峰"玉山"②

玉山は主峰を中心に十字に尾根が伸び、このコースでは西稜にあるタタカ鞍部から登り始めます。森の中から登りはじめ、登るにつれ、岩場とザラザラとした斜面となり、雄大な展望の山頂に到着します。

▲玉山山頂からのご来光

排雲山荘

玉山の山小屋"排雲山荘"は玉山の山中、標高3,402mにある山小屋で宿泊人数は約100名。設備は質素ながらもよく整えられ、玉山山頂を目指す前日は、登山に備えて快適に過ごすことが出来ます。

▲玉山の山小屋排雲山荘

阿里山森林鉄道

世界三大山岳鉄道の1つといわれ、標高差は2500m。車窓からは熱帯から寒帯までの植生の変化や深い谷、高峰などの景観を見ることができます。

▲阿里山森林鉄道